

平成23年4月22日
松山市立北久米小学校
松山市福音寺9番地
(089) 976-8431

北久米小だより4月



愛のかたち



校長 渡部 慎治

あれはもう30年ほど前のこと。中学2年の3月初め、修学旅行で京都・奈良に行った。確か帰校が明け方で、暖房のきいたバスを降りると、外はまだ暗く震えるほど寒かった。解団式が終わると、同級生の多くは迎えに来た親と一緒に帰って行った。私は、重いバッグを下げて、2キロの道を一人で歩いて帰った。

家に帰ると、両親は寝ていた。起こしてはいけないと、子どもなりに気をつかい、そっと戸を開けて部屋に入った。そして、震えながら布団に入って、びっくり。足元に温かい豆炭あんかがあった。

迎えに来なくてもいい。家で寝ていても構わない。14歳だもの、一人で帰れる。いくら反抗期でも、そんなことくらいですわねたりはしない。でも、正直言って、あのあんかには参った。使ったことのある人はよく分かるが、豆炭あんかは電気あんかに比べて熱の伝わり方が優しい。しかし、火起こしを使って豆炭に火を着けるのも手間だし、温まるのにも時間がかかる。今のようにマッチ一本で、というわけにはいかない。きっと母は、私が帰る何時間も前から、寒さをこらえながら、火を起こしていたのだろう。そんな姿を思い浮かべると、母の愛が優しく伝わってきて、しばらく寝付かれなかった。

目が覚めたのは、昼過ぎだった。母の入れてくれたあんかのおかげで、体の芯まで温まった。母は、「お帰り。今朝は早かったね。」とだけ言った。そのときのお礼も言わないうちに、母は逝った。この年になって、親から受けた愛の深さが少しずつ分かってきたように思う。

愛には、いろいろなかたちがある。私は二児の父。私の愛は、どのようなかたちで子どもに伝わっているのだろうか。

東北地方太平洋沖地震義援金の報告

この度の「東日本大震災」において、被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。また、被災地において、日夜災害対策に力を尽くしていらっしゃる皆様に敬意と感謝の意を表します。被災地においては、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

昨年度には、みなさんからお預かりした募金は、教職員の義援金と合わせて17万116円になりました。

集まった義援金は、愛媛県を通じて送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

新しい「安全・安心マップ」の配付について

昨年10月から、新しい「安全・安心マップ」作りに取り掛かり、この3月に、「北久米小学校 安全・安心マップ」が完成しましたので、本日家庭数で配布しました。校区の通学路を中心に、気を付けるところや素敵なところ、まもる君の家や見守り隊の皆様の活動場所などを表しています。ご家庭で、児童の安全な生活指導に、是非ご活用ください。なお、1年生へは、2月の体験入学の際に配付しています。



北久米小学校 安全・安心マップ



通学路などを地図で確認



マップが出来るまで



校区の様子